

おおた社会福祉士会会報

第74号
2014年5月7日発行



発行：おおた社会福祉士会事務局

責任者：田端千英

連絡先：〒146-0082 東京都大田区池上7-13-14

電話・FAX 03-6410-6051

E-MAIL otachikukai@gmail.com

(メール配信への切り替えをご希望される方は、「お名前」と「メール配信希望」の旨をこちらまでお願いします。)

平成26年度おおた社会福祉士会定期総会のご報告

平成26年4月16日午後6時30分より、消費者生活センターにおいて定期総会が開催されました。32名の出席により、各議案については満場の拍手をもって承認され、無事終了致しましたことをご報告させていただきます。7時30分より会場を移して懇親会が開催され、体調不良で残念ながら当日キャンセルの会員が多かったにも拘らず、33名参加による盛大且つ活気のある会員交流の場となり、お陰様で新年度がスタート致しました。

総会において、2名の新役員を含めた13名の新体制を決定させていただきましたのでご報告させていただきます。本年度も会の発展に向けたご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



平成26年度役員

会長	田端千英	株式会社アクセス	広報	生駒友一	甘藷 生駒
副会長	高野 仁	大田区立こども発達センターわかばの家		吉田悠吾	アイシーズ株式会社
	岡田あい子	おかだ社会福祉士事務所	渉外	笹生 崇	地域包括支援センター久が原
	平野 悟	港区社会福祉協議会		安藤一子	有限会社ケアフレンズ
事務局	大竹直樹	大田区立上池台障害者福祉会館		塩原匡浩	あんしんステージ法務・福祉
会計	岩城準子	大田幸陽会・大田区立大森東福祉園			事務所
	後藤敬貢	大田幸陽会・大田区立しいのき園	監事	大山昭典	大山社会福祉研究所

平成 25 年度活動報告

定例会・チーム会

5月15日	定例会：今後の活動についての討論会	大田区消費者センター
6月10日	地域福祉チーム会	包括支援センター久が原
6月19日	定例会：活動方針とチーム員の紹介（権利擁護）	大田区消費者センター
7月10日	地域福祉チーム会	多摩川芙蓉ハイツ
7月17日	定例会：活動方針とチーム員の紹介（地域福祉）	大田区消費者センター
7月19日	権利擁護チーム会 成年後見活動について	大田区社会福祉協議会
7月23日	大田区障害福祉課打ち合わせ（ケアマネジメント）	大田区役所
8月19日	地域福祉チーム会	Mics 多目的室
8月21日	定例会：障害者総合支援法改正について（ケアマネジメント）	大田区消費者センター
9月11日	権利擁護チーム会 児童養護施設見学	青少年福祉センター暁星学園
9月12日	地域福祉チーム会	はせさんず大田
9月18日	定例会：権利条約について（権利擁護）	大田区消費者センター
10月2日	地域福祉チーム会	Mics 多目的室
10月16日	定例会：地域福祉と社会福祉士（地域福祉）	大田区消費者センター
10月30日	ケアマネジメントチーム会 11月定例会打ち合わせ	Mics 多目的室
11月6日	地域福祉チーム会	株式会社アクセス
11月20日	定例会：大田区在宅医療連携調整窓口の活動（ケアマネジメント）	大田区消費者センター
12月4日	地域福祉チーム会	ケアサービス東矢口
12月18日	定例会：児童福祉施設見学報告（権利擁護） 忘年会	大田区消費者センター 鳥万本店
1月10日	地域福祉チーム会 素案へのパブリックコメント	パークハイツ多摩川
1月15日	定例会：社会福祉士行動指針（地域福祉）	大田区消費者センター
3月5日	地域福祉チーム会	南六郷町会
3月19日	定例会：今年度の振り返りと次年度に向けて	大田区消費者センター

役員会議・会報発行等

4月24日	役員会議	ルノアール
5月2日	役員会議・会報第69号発行作業	大田区役所
6月26日	役員会議	Mics 多目的室
7月24日	役員会議・会報第70号発行作業	大田区役所
8月28日	役員会議	Mics 多目的室
9月27日	役員会議・会報第71号発行作業	池上事務局
10月23日	役員会議・第1回20年式典実行委員会	Mics 多目的室
11月27日	役員会議・会報第72号発行作業	大田区役所

1月15日	役員会議・20年誌編集委員会	大田区消費者センター
1月22日	役員会議・第2回20年式典実行委員会	月村ビル会議室
2月26日	役員会議・会報第73号発行作業	池上事務局
3月26日	役員会議	Mics 多目的室

記念式典

2月1日	おおた社会福祉士会設立20周年式典	大田区民ホール・アプリコ
------	-------------------	--------------

おおた社会福祉士会20年記念誌作成

共催・協力

8月24日	おおた高齢者見守りネットワーク主催セミナー	大田区産業プラザ
9月～12月	おおた高次脳機能障害サポーター連続養成講座	新蒲田福祉センター
3月15日	大田区在宅医療連携推進協議会全大会主催セミナー	東京工科大学

平成25年度 おおた社会福祉士会会計報告

自平成25年4月1日 至平成26年3月31日

(単位:円)

科目	金額	摘要
収入		
1.助成金収入	190,000	大田社協助成金30,000円 東京社会福祉士会 160,000円
2.寄付金収入	41,000	20周年記念式典祝儀40,000円
3.利息	34	普通預金利息
4.20周年記念式典会費	245,000	
前年度繰越金	262,107	
収入計	738,141	
支出		
1.事業費	710,477	
1.会報発行	58,574	
(1)印刷諸経費	11,424	
(2)通信費	44,000	
(3)謝礼金	3,150	
2.20周年記念式典	604,903	
(1)会場使用料	105,400	付帯設備、立て看板
(2)謝礼金	60,000	
(3)印刷諸経費	67,299	20周年誌、ちらし
(4)ケータリング	281,616	
(5)雑費	90,588	花、資料送料、振込手数料等
3.定例会	47,000	会場使用料
2.事務費	21,755	
1.定期総会	21,600	
(1)通信費	19,500	
(2)資料作成費	2,100	
2.雑費	155	
支出計	732,232	
収支差額(次年度繰越金)	5,909	

平成 26 年度活動計画

活動目的

大田区内における社会福祉士としての専門的技能の研鑽、専門職相互の連携を図り、社会福祉に貢献することを目的とします。

活動方針

1. 会員加入率のアップと組織の活性化
2. 社会福祉士固有の活動とサポート体制
3. 区民、行政機関、専門職との連携

活動内容

「おおた社会福祉士会 3 ヶ年プラン」
＝地域包括ケアシステム構築に向けて＝
第 2 期（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）

重点目標

1. 調布・大森・蒲田・糎谷羽田の 4 つのエリアに担当を分け、下記チームごとに生活圏域における具体的な取組みを行う。
2. 具体的な取組み
 - (1) ケアマネジメントチーム
「高齢者」「障がい者(児)」「医療連携」
蒲田・大森・田園調布の各医師会に設置されている、在宅医療連携調整窓口を中心に、切れ目のない移行や在宅療養生活支援のための連携を図る。
高次脳機能障害者におけるネットワーク事例に学び、高齢者・障がい者等の障害区分や年齢等による制度の谷間を支援できる社会生活とのかかわり方についての普及・啓発を目的に、医療・介護・福祉の連携を図る。
 - (2) 権利擁護チーム
「成年後見」「虐待防止」「低所得者対応」
ばあとなあ東京におけるブロック活動を検討する。大田区として単独で成年後見チームが活動できる体制づくりを目指し、区長申し立て対応を可能にするための質の担保、大田区地域福祉課並びに社会福祉協議会との連携を強化する。
 - (3) 地域福祉チーム
「特別出張所」「地域包括支援センター」「地域コミュニティー」
地域（活動領域）を設定し、地域福祉の拠点を確保する。地域福祉推進コーディネーターの育成を含む研修・講座等を企画し、具体的な地域福祉推進組織が結成できる取組みの展開を図る。

定例会年間予定（仮題）

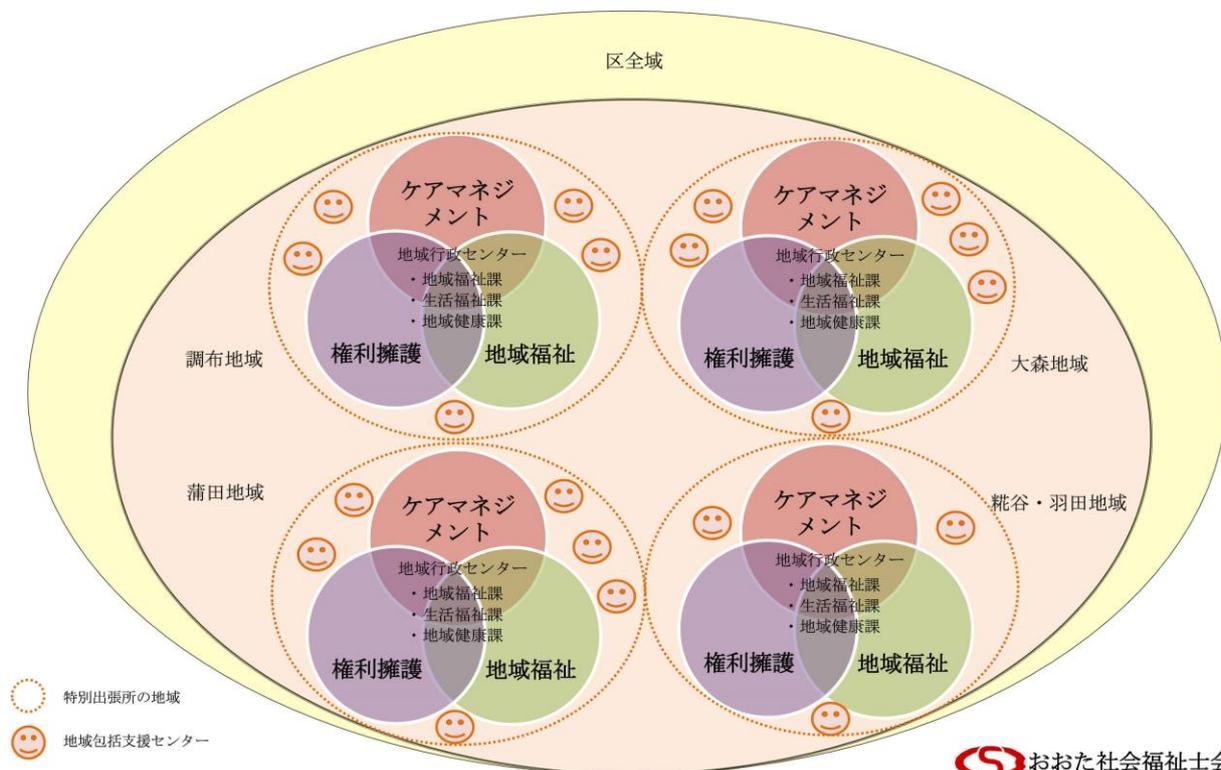
月 日	テーマ	担当チーム
5月21日	地域包括ケアシステムの構築	ケアマネジメント
6月18日	専門職後見人と身上監護	権利擁護
7月16日	更生保護 地域社会とともに歩む	地域福祉
8月20日	地域医療「大変革」=医療・介護・福祉の連携=	ケアマネジメント
9月17日	生活困窮者「顔が見える」信頼の築きとは	権利擁護
10月15日	住民主導の地域福祉 =報告=	地域福祉
11月（予定）	公開講座（未定）	
12月17日	忘年会	
1月21日	養護者による「虐待対応」	権利擁護
2月18日	介護保険制度改正と地域包括ケア	ケアマネジメント
3月18日	活動の振り返りと次年度事業計画	

役員会：毎月1回（第1水曜日）

会報の発行：年6回（5月・7月・9月・11月・1月・3月）

地域包括ケアシステム

= 地域（活動領域） =



平成26年度 おおた社会福祉士会収支予算				(単位:円)
科目	金額	摘要		
収入	1.助成金収入	200000	大田社協助成金30,000円 正会員1,000円×140名 ネットワーク会員1,000円×30名	
	2.寄付金収入	2000		
	3.利息	40		
	前年度繰越金	5909		
	収入計	207949		
支出	1.事業費	181200		
	1.会報発行	93800		
	(1)印刷諸経費	10000		
	(2)通信費	73800	切手82円×150名分×6回	
	(3)謝礼金	10000	寄稿者謝礼5000円×2名	
	2.講演会	39000		
	(1)会場費	5000		
	(2)印刷諸経費	3000		
	(3)謝礼金	30000		
	(4)消耗品	1000		
	3.定例会	48400	会場使用料4000円×11回	
	2.事務費	25400		
	1.定期総会	23400		
	(1)通信費	21400	官製はがき52円×160名分 切手82円×160名分	
	(2)資料作成費	2000		
	2.雑費	2000		
	3.予備費	1349		
	支出計	207949		

5月定例会のご案内

＝地域包括ケアシステムの構築に向けた医療・介護・福祉の連携とは＝
 医師、地域包括支援センター、介護支援専門員・通所介護・訪問介護の各介護サービス連絡会とで、
 地域住民にとって生きた地域ケア会議にするためのディスカッションを行います。自助・共助・公助
 そして互助による地域づくりを一緒に考えてみたいと思います。ご参加をお待ちしております。

平成26年5月21日(水) 19:00-20:30 大田区消費者生活センター2階 第6集会室

【お問い合わせ】 おおた社会福祉士会事務局/E-mail: otachikukai@gmail.com

おおた社会福祉士会ウェブサイト/http://ota-amity.lovepop.jp/index.html

編集後記

ゴールデンウィークは皆さんどのようにお過ごしでしたでしょうか。
 子どもさんがいらっしゃるご家庭では、家族サービスを満喫しながらも
 少しお疲れ気味の方もいらっしゃるのでは？ 児童福祉週間を機に、
 子どもの健やかな成長を社会全体で考えていける会であり続けたいと願っています。

